

## 第 21 回東海地区春季中学・高校ディベート大会募集要項

名称：第 21 回東海地区春季中学・高校ディベート大会

主催：全国教室ディベート連盟東海支部、読売新聞社

協賛：椋山女学園大学

後援：愛知県教育委員会、岐阜県教育委員会、三重県教育委員会、静岡県教育委員会、  
名古屋市教育委員会（以上申請予定）

日時：2017 年 3 月 25 日（土）9:00-17:00 中学・高校の部 予選

2017 年 3 月 26 日（日）9:00-17:00 中学・高校の部 本選

\* 詳しい日程は、後日、参加各校に連絡いたします。

会場：椋山女学園大学星が丘キャンパス（名古屋市千種区星が丘元町 17-3・地下鉄東山線「星が丘」下車）  
文化情報学部棟・文化情報学部メディア棟・国際コミュニケーション学部棟

論題：中学校の部「日本は小売店の深夜営業を禁止すべきである。是か非か」

・ここでいう小売店とは、商品を消費者に売る有人の店舗とし、飲食店を含む。ただし、ガソリンスタンドは除く。

・ここでいう深夜営業とは午後 10 時から午前 5 時までの販売、配送とする。

高校の部「日本は企業に対する正社員の解雇規制を緩和すべきである。是か非か」

・ここでいう緩和とは「人員整理の必要性」および「解雇回避努力義務の履行」を整理解雇の要件から除外することとする。

### チーム構成

- 1) 1 チームは 2 名～6 名とする。3 名以下の場合は「全国中学・高校ディベート選手権ルール」細則 A（出場選手に関する細則）を参照のこと。
- 2) チームは、同一の中学あるいは高校の生徒によって構成すること（卒業式後の 3 年生及び東海地区以外の学校の出場も可）。
- 3) 中学あるいは高校 1 校につき 2 チームまで受け付ける（ただし 2 チーム共に 2 名の場合は 1 チームの受付とする）。
- 4) 中学 3 年生は、高校の部に申し込むことも可能とする。ただし、中学生と高校生の混成チームは認めない。
- 5) 参加チーム数は、中学・高校ともに 24 チーム以内とする。
- 6) 参加申込みが 24 チームを超えた場合は、2 チームを受け付けた学校のうち受付の遅い学校より順に 1 チームのみの出場とする。さらにチーム数を超える場合には先着順とする。

ルール：全国中学・高校ディベート選手権ルールによる。

参加費：1 チームにつき 5,000 円（予選の受付にて受領）

申込方法：全国教室ディベート連盟東海支部ホームページ <http://tokai.nade.jp/> 上で 3 月 6 日（月）から受け付ける。なお、不明な点があればメールにて、全国教室ディベート連盟東海支部にお問い合わせ下さい。

締め切り：3 月 15 日（水）